



☎ 5803-1317 ホームページ: http://www.jcp-bunkyokugidan.gr.jp/
FAX 3811-3197 Eメール: mail@jcp-bunkyokugidan.gr.jp

高齢者と子どもたちにプレゼント 介護保険料減額、学校冷房化 さらに介護利用料の減免も

ねばり強い運動と

道理が区政を動かす

文京区は、平成十五年四月から六五歳以上の高齢者の介護保険料を現在の五段階から六段階にし、所得階層で第一段階の方は現在の保険料の半額、第二段階で年千円の引き上げをし、さらに生計困難者(高齢福祉年金相当)には申請により第一段階と同額まで減額するという「区独自」の制度を行うと発表しました。本会議では利用料も検討すると区長は答弁しました。

これまで「保険料や利用料の減免措置は国の仕事」だとしてきた区を、今回動かしたことは一歩前進です。その背景には、区民の粘り強い運動と議会内外での共産党の奮闘、他党派との連携が功を奏したと見られます。

男女平等参画すすめる条例 区民とともに検討重ね、共同で議員提案

日本共産党は、市民、無所属議員とともに第四回定例会に「文京区男女平等参画をすすめる条例」を提案しました。これは、文京区と提案の準備をす

区民と一緒に「男女平等参画をすすめる条例」をつくり、六月から目黒区や埼玉県の条例についての学習会やシンポジウムを開くなど、条

十二月三日、四日の総務区民委員会で審議が行われ、結果は民主、自民、公明党の反対で否決されましたが、「オンブズ導入など幅広い



前列右より、小林進区議、むろ喜代一氏、佐藤のりかず区議、島元雅夫区議、大村あつし区議、後列、いたくら美千代区議、こうだ美千代区議、小竹ひろ子前都議、万立みきお氏、高畑ひさ子区議、関川けさ子区議、金森久城区議

中学校学校選択制 不安が現実のものに 文京の教育大丈夫か?!

「学校選択制をするなら準備が必要だ。学校間格差是正や風評対策等の手当てを先にすべきだ」-検討委員の校長先生やPTA会長たちの強い懸念と慎重論を押し切って決めた中学校での学校選択制度でした。

中学校希望調査の回答状況 02.12.5現在

| 校名 | 受入れ可能数 | 区内 | 区外より | 計 |
|-----|--------|-----|------|------|
| 一中 | 120 | 93 | 72 | 165 |
| 三中 | 80 | 56 | 10 | 66 |
| 五中 | 80 | 85 | 10 | 95 |
| 六中 | 120 | 109 | 68 | 177 |
| 七中 | 80 | 46 | 0 | 46 |
| 八中 | 80 | 51 | 4 | 55 |
| 九中 | 120 | 92 | 14 | 106 |
| 十中 | 160 | 139 | 8 | 147 |
| 文林中 | 160 | 94 | 18 | 112 |
| 茗台中 | 80 | 48 | 33 | 81 |
| 本郷中 | 80 | 99 | 12 | 111 |
| 計 | 1160 | 912 | 249 | 1161 |

図書館 までも民間委託に

文京区は学校給食・保育園に続き、4月から真砂図書館他2館の各図書館カウンター業務を民間業者に委託する方針です。

職員が区民と直接ふれあう業務から切り離され、区民要望がつかみにくくなります。なぜ経費増になる民間委託か。江東区では派遣職員の個人情報引出しが明るみに。トップレベルの図書館行政の後退は許されません。

文京区は「財政難」から土地の取得はしない方針だったが、しかし昨年七月、団子坂上の宮城県所有の土地を日本医科大学と共同購入すると協定を結んだ。ここに図書館と地域活動施設を建設し、その財源に汐見地域活動センターや原町土地の処

区議会の窓



大村あつし区議

分を検討するという。しかし十二月、突然、宮城県との契約を前に日医大は経営悪化のために今回の計画を破棄すると通知してきた。共産党区議団は新しい共同事業の相手をさがし、用地の取得とともに原町などの土地も売却しないよう求めた。区民のための用地確保を実現させ、大型マンションなどの進出をさせないようしたい。

区施設や病院、史跡などをめぐる区内巡回バスの運行は、福祉のまちづくりと観光行政にも有効であると、日本共産党は、○一年から求めてきました。

今議会では、鎌倉市の例をあげ、文京区でも区民アンケート等で利用者のニーズを把握するよう提案しました。

区内巡回バス 区も調査を約束

議論をされたことには敬意を表する(民主)、「条例の必要性は感じる(自民)」などの意見が出されました。○五年までに条例制定の必要性も含めて検討するという区の「重い腰」をあげさせるためにも、条例提案の意義は大きなものでした。



関川けさ子区議

十一月二十日の本会議で関川けさ子区議は代表質問に立ちました。子育て支援策の充実、保育園、小中学校へのクローラー設置を二〇〇三年度中に一気に実施することを求めることにも、区立図書館カウンターの業務の民間委託は「文の京」に汚点を残すものと批判し、樋口一葉が通

学校・保育園の冷房化を 安易に用途地域変更するな

地元要求では礪川地域センターの隣接地に青少年の集まれる場所づくりを提案しました。

大村あつし区議は二十二日、一般質問に立ち、用途地域見直し問題、障害者の支援費制度、介護保険料を値上げしないことなどを取り上げ質問しました。文京区内の循環バスを求めた質問では鎌倉市の例を取り上げて区でもバスの運行実施を求めました。

日本共産党はかねてから「ゆう杉並」のような中学生、高校生が放課後や休日集まる場所や、小石川グランド・礪川公園・四中跡地等の一角を活用してのスケートボード広場を確保するよう要望していました。

区は今議会でも、設置場所騒音や安全対策、中高生の意見を聞くなどの調査のため補正予算を組みました。た旧伊勢屋質店の史跡保存の必要性を具体的な調査に基づいて区に求めました。男女平等参画条例の早期制定を求め、議員提出の条例案をバックにして区に対応をたしました。